



子どもの遊びを聴くコツ： 子どもとの絆の深め方



「お母さん／お父さんは自分のことをわかってくれている。」「お母さん／お父さんは自分のことを考えてくれている。」自分の子どもがそんなふうを感じる機会を日常生活の中で増やすような関わり方を知っていますか？・・・それは「遊び」を通しての子どもとのかかわりなのです。

大人のように 言葉を使って自分の気持ちや考えや経験を相手に伝える力がまだ十分に発達していない子どもは、言葉の代わりに、遊びを使って自分のことを表現したり、物事を学んだりしています。おしゃべりが上手な子どもであってもそうなのです。この講座では、そのような子どもの「遊び」を聴くコツを臨床心理士がお伝えして、お母さんやお父さんがもっと子どもと楽しく遊べる時間をサポートします。また、親子の絆をさらに強くするために役立つ親子遊びのヒントもいくつかご紹介します。

親子で楽しく遊ぶ時間が持てると、子どもも気持ちが落ち着いて、親子のコミュニケーションが、ぐんとしやすくなりますよ！

秋のゴールデンウィークの始まりの日に、親子一緒に、もっと仲良くなれるひとときを持つのはいかがですか？

* 杉並区子育て応援券ご利用いただけます（親子参加の場合のみ）

* 杉並区外の方も、ご参加いただけます

日時：2009年9月19日（土曜日）10時～11時半

場所：杉並区高井戸地域区民センター 第1和室

（杉並区高井戸東3-7-5：京王井の頭線高井戸駅前 徒歩3分）

対象参加者：3歳から12歳までのお子さんとその保護者。

お子さんと一緒に御参加ください。親御さんだけの参加も可。

お子さんは複数名でも大丈夫です。無料託児あります。

定員：親子20組（予約先着受付・たくさんのご家族に参加いただきたいので、ひと家庭3名までの参加受付とさせていただきます）

参加費：親子1組500円、親御さんだけの参加も500円。

（遊びに使うおもちゃ、お菓子をさしあげます）

申込締切：9月5日：お申込みはWEB (<http://www.ja4pt.org/>) から



講師

湯野貴子(ゆのたかこ)

日本プレイセラピー協会代表。臨床心理士。米国プレイセラピー協会認定プレイセラピスト・スーパーバイザー。ファミリーメンタルクリニックまつたに、東京都の離島などで子育て支援をしながら、遊びを通してお子さんが元気になるお手伝いや、子育てに悩む親御さんに、親子で楽しく遊ぶ方法をお伝えするお仕事をしています。他に、共立女子大学カウンセラー、東京警察病院看護専門学校非常勤講師。

ファリス小川裕美子(おがわゆみこ)

臨床心理士。米国プレイセラピー協会認定プレイセラピスト・スーパーバイザー。プロフェッショナルカウンセリングスーパーバイザー資格認可。2001年アメリカ同時テロ多発事件、2005年のハリケーンカトリーナの被災児への支援もしました。現在はカリフォルニア州サンディエゴにあるサンディエゴプレイセラピーセンター(www.sdplay.org)にて子どもとその家族のカウンセリングを行う一方で、専門家の養成にも力を入れています。他に、UCサンディエゴ生涯学習プログラムプレイセラピーコース講師。

お申し込み・お問い合わせ

お申し込み・お問い合わせは当会WEB(<http://www.ja4pt.org/>)より、お願いいたします。

または play_therapy@nifty.com、FAX:042-759-6199 当会事務局まで。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

日本プレイセラピー協会とは：

子どもの健全な心の育成に必要な遊びを使った、子どものための心理的治療の方法である

プレイセラピーの研究・啓蒙・プレイセラピストの育成を目的とした、臨床心理士などの専門家による団体です。詳細はホームページをごらんください。



(高井戸地域区民センター地図)

